

受賞船紹介

シップ・オブ・ザ・イヤー 2023 「ONE INNOVATION / ONE INFINITY」

世界最大級の 24,000 超型コンテナ船 6 隻シリーズの 1, 2 番船であり、今治造船とジャパンマリンユナイテッドのコンソーシアムによって建造された。幅広い運航域を想定し、高い積載能力を確保する一方で、省燃費性能及び環境性能が求められる中、両社の技術を駆使し高いレベルでの環境性能、積載性能、燃費性能を実現した新設計船である。



船名	#1: ONE INNOVATION / #2: ONE INFINITY
船種	24,000 TEU コンテナ船
船主	正栄汽船株式会社
設計会社	日本シップヤード株式会社
建造会社	#1: ジャパン マリンユナイテッド株式会社 #2: 今治造船株式会社
竣工年月日	#1: 2023 年 6 月 2 日 #2: 2023 年 7 月 12 日
Lpp x B x D - d	(Loa)399.95m x 61.4m x 33.2m - 16.5m
総トン数	-
速力	-
主機	MAN-B&W 9G95ME-C10.6
積載貨物	20ft コンテナ: 24,136TEU
特徴的な構造・艤装品	Bow wind cover、陸上電力供給システム (AMP)、 コンテナ火災消火装置

技術特別賞 「えくすくうる」

カーボンニュートラル社会を実現するための有効な手段として、CO₂ を回収して転換利用や貯留を行う CCUS（Carbon dioxide Capture, Utilization and Storage）が注目されている。ここで、CCUS のバリューチェーンを実現するためには、回収した CO₂ を貯留地まで輸送する手段が必要であり、LCO₂ 輸送船は、安全かつ低コストな輸送手段として、その技術確立が期待されている。本船は、LCO₂ 海上輸送実証試験船として竣工した。



船名	えくすくうる
船種	液化 CO ₂ （LCO ₂ ）/LPG 兼用輸送船
船主	国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）、山友汽船株式会社
設計会社	一般財団法人 エンジニアリング協会（ENAA）、三菱造船株式会社
建造会社	三菱造船株式会社
竣工年月日	2023 年 11 月 27 日
Lpp x B x D・d	66.5m×12.5m×5.5m－4.6m
総トン数	996 トン
速力	12 ノット
主機	赤阪鐵工所 AX33B：1471kW×1 基
積載貨物	液化 CO ₂ 及び LPG （貨物タンク容積：約 1450m ³ ）
特徴的な構造・艤装品	貨物タンク：2 基、貨物ポンプ：2 基、 貨物ガス圧縮機：2 基

小型客船部門賞 「あいしま」

萩～相島航路に就航した小型フェリーで、このサイズのフェリーでは初となる垂直船首方式(三菱特許)の新船型を採用して推進性能の向上を図っている他、冗長性及び狭い港内での操船性に配慮して2機2軸2舵方式を採用すると共に、バウスラスト及びフラップ舵を装備している。また利用者の高齢化に対応したバリアフリー設備及び横揺れを軽減するためのフィンスタビライザを装備している。



船名	あいしま
船種	離島航路に就航する最新鋭の小型フェリー
船主 / 運行者	鉄道建設・運輸施設整備支援機構 萩海運有限公司
設計会社	三菱造船株式会社
建造会社	三菱造船株式会社
竣工年月日	2023年7月31日
Lpp x B x D - d	35.70m x 8.30m x 3.10m - 2.05m
総トン数	197トン
速力	14.5ノット
主機	4サイクルディーゼル機関、ヤンマー 6EY17W 連続最大馬力：837 kW x 2基
積載車両および旅客	2tトラック=1台、乗用車=1台（または、1tコンテナ=10個）、旅客=130名
特徴的な艤装品	フラップ舵 x 2基、バウスラスト x 1基、非格納式フィンスタビライザ x 1式、バリアフリー設備 x 1式、段差解消式風雨密扉 x 1式、旅客乗下船用タラップ x 1式

小型貨物船部門賞 「國喜 6 8」

船舶は、運航時、離着桟時、荷役時・停泊時の各モードで CO2 を排出する。本船は、それぞれのモードに省エネ技術を組み合わせた“連携型省エネ船”の普及を目的として、建造された内航貨物船である。さらに、船員不足などの課題に対応するため、様々な船員労働環境改善のための技術を搭載している。CFD 技術の最大限の活用、主に停泊時に使用するための大容量バッテリーの搭載などによって、環境にも船員にも優しい船を実現した。



船名	國喜 6 8
船種	一般貨物船
船主	独立行政法人鉄道建設運輸施設整備支援機構 國喜商船株式会社
設計会社	山中造船株式会社 株式会社藤設計
建造会社	山中造船株式会社
竣工年月日	2023 年 5 月 24 日
Lpp x B x D - d	70.00m×12.50m×6.81m-3.942m
総トン数	499 トン
速力	12.63 ノット（試運転最大）10.60（航海速力）ノット
主機	阪神内燃機工業（株）LA30G 1000ps（735kw）
積載貨物	石炭灰・石炭・一般雑貨 載貨重量 1690DWT、ホールドキャパ 2552m ³
特徴的な構造・艤装品	電動ハッチカバー、揚錨機（電動）係船機（電動） 新型スラスト、コンテナ型バッテリー 操船支援パネル、機器サポートシステム 高効率プロペラ、アルティメットラダー、舵 FIN 省エネステータ

漁船・調査船部門賞 「大島丸」

大島商船高専では、これまでにないバッテリーハイブリッド電気推進システムと、特殊舵ゲートラダーを搭載した革新性の高い練習船をデビューさせた。運航形態においては、安全性と効率を両立させることにより、今後の海運業界を担う若手船員の実践能力向上に貢献することが期待される。練習船としての伝統を残しつつ、動線を主軸に置き照明にも工夫を凝らした設計により、災害支援時に活躍できる船となっている。



船名	大島丸
船種	全通二層甲板船
船主	独立行政法人国立高等専門学校機構
設計会社	三菱造船株式会社 下関造船所
建造会社	三菱造船株式会社 下関造船所
竣工年月日	2023 年 3 月 14 日
Lpp x B x D - d	49.90m×10.60m×5.80m_3.40m
総トン数	373 トン
速力	(試運転最大) 13.44 ノット (常用航海) 12.50 ノット
主機	推進電動機 745/220kw×885/590min-12 台
旅客	職員 4 名、部員 5 名、教員 3 名、学生 48 名 合計 60 名 臨時航行定員：150 名
特徴的な艤装品	リチウムイオンバッテリーハイブリッド電気推進システム、ゲートラダー